

LOPA に関する企業特設講座

自社事業所の装置の HAZOP の結果をもとに、LOPA まで実施する様子をアドバイザーが見て、より良い進め方などを助言します。

このほか、LOPA を自社事業所で実施していくことの次のようなお悩みについて、助言します。

- ・ LOPA を導入したいが、目標とする事故頻度 (Target Mitigated Event Likelihood :TMEL ないし Target Event Frequency :TEF)を幾つにすべきか
- ・ Initiating Event Frequency(IEF)、Probability Failure on Demand(PFD)の決め方
- ・ LOPA と SIL の関係の理解
- ・ LOPA の社内展開の仕方

内容：Teams で、お申込みされた事業所の HAZOP/LOPA ワークシートを画面上に共有頂き、実演されてください。アドバイザーが見ながら、助言します。

※実演いただくプロセスは、特許等に抵触しない化学産業界で一般的な装置（常圧タンクへ可燃性液体の張り込み/払出しのプロセス。熱交換器での過熱、加熱炉、蒸留塔など）を推奨。実機でなくても、模擬の装置で結構です。

※ワークシートは専用ソフトウェア(PHA-Pro、BowTieXP、LEADER、THESIS 等)でなくとも、事業所独自の Excel で結構です。

※アドバイザーはお申込みされた事業所の P&I を受け取りません。

アドバイザー：

- 田邊 卓也 氏 (昭和四日市石油(株))
- 五十嵐 英樹 氏 (横河ソリューションサービス(株))
- 南川 忠男 (化学工学会安全部会)

募集事業所：3 事業所 限定。

1 日、1 事業所となります。1 事業所からは人数 50 名まで聴講できます。

日 時：お申し込み後、下記の候補日時から日程調整して決定します。

- ① 8 月 9 日 13：30 から 15：30
- ② 8 月 23 日 13：30 から 15：30
- ③ 9 月 6 日 13：30 から 15：30

受講料： 50000 円 (税別) 事前振込。お申し込み後、請求書を送付します。

お申込みあるいは

お問い合わせ先：安全部会事務局 (下記 URL からメールフォームによりご送信ください)

<http://www2.scej.org/anzen/contact/>